



Energy for Tomorrow

日本風力開発株式会社

JAPAN WIND DEVELOPMENT CO.,LTD.



2010年3月期 第2四半期決算説明会

2009年12月10日

■2010年3月期 第2四半期(累計)決算について

トピックス	P3
業績ハイライト	P6
セグメント別業績	P7
当初業績予想との差異	P8

■今後の展開について

当社を取り巻く業界環境について	P10
今後の施策	P11
2010年3月期 業績予想	P15

■補足資料

2010年3月期 第2四半期(累計) 決算について



1. 蓄電池型風力発電所の本格稼働

● 六ヶ所村二又風力発電所の技術検証終了

系統への影響評価について東北電力の技術検証が終了。周波数変動に影響を与えない電源として、運用可能であることが確認される。東北電力は出力一定制御型風力発電について、系統連系随時受付を開始

二又風力発電の出力安定を確認
 東北電

【青森】東北電力は、日本風力開発の二又風力発電所(青森県六ヶ所村)について、電力の周波数の安定性に影響を与えないことを確認した。東北電力によると、大手電力会社が風力発電所に送電の安定性を確認したのは国内で初めてという。

風力発電は風の強さに左右されがち。風力開発が六ヶ所村に持つ風力発電所は蓄電池を併設しているため、出力を安定させることが可能。東北電力は2008年8月から、送電網へ悪影響を与えないかどうかの技術的検証を進めてきた。

東北電力は風力発電所からの送電量を制限している。二又など条件を満たす風力発電所については今後、制限なしに送電できるようにする協議を受け付けるが、実際に電力を購入するかどうかは需給などから判断する。

出典:2009年12月3日付日経産業新聞

2. 風力発電事業ポートフォリオの拡充

- 蓄電池併設型風力発電所の建設、運営、発電を行う事業会社を設立(計50基・10万kW)
 - 銭函風力開発(株)(北海道小樽市) :20基・計4万kW (2012年10月完成予定)
 - 松前風力開発(株)(北海道松前町) :20基・計4万kW (2013年3月完成予定)
 - 吹越台地風力開発(株)(青森県六ヶ所村) :10基・計2万kW (計画策定中)
- 長崎県佐世保市宇久島における大規模離島プロジェクトの共同開発について、グリーンパワー(株)との基本協定書に合意(計画規模:10万kW)

3. システムインテグレーション・保守管理業務の強化

- イオスエナジーマネジメント(株)
(株)ハネリユーコーポレーションより6月に事業を譲受け、電力・エネルギーネットワークのシステムインテグレーション事業を推進
- イオスエンジニアリング&サービス(株)
当社グループ外の風力発電所の保守・管理業務受託を拡充。10月1日付にて商号をイオスサービスより変更

4. CaFrESS(※)事業の海外展開

● Enolia グループと業務提携

ギリシャ クレタ島Sitia地区において計画する蓄電池併設型風力発電制御システム導入について、以下の総合的サービスを提供することで基本合意

- ・プロジェクトコンサルティングサービス
- ・機器納入サービス
- ・保守管理サービス

5. スマートグリッド実証モデル実施計画

● 青森県六ヶ所村にてスマートグリッド実証モデル実施に関する基本協定締結

【実証モデルに参加予定の団体・企業】

- ・日本風力開発グループ
- ・青森県六ヶ所村
- ・トヨタ自動車(株)
- ・(株)日立製作所
- ・パナソニック電工(株)
- ・スパークス・グループ(株)

6. 資金調達

- 第1回無担保転換社債型新株予約権付社債 30億円発行
(割当先:(株)西島製作所・NTN(株)・前田建設工業(株)・三井造船(株))
- 公募増資(11月) 47億円(※O.A.を除く)

(※) CaFrESS (Carbon-Free Energy Supply System)・・・「蓄電池による電力制御システム」を指し、蓄電池を活用し、電気の出力を安定させ、効率的に送電を行うシステムの当社商標(商標登録出願中)。



【連結】

(百万円)

	2009年3月期 第2四半期(累計)	2010年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比
売上高	1,719	1,944	+225
風力発電所開発事業	585	7	▲578
売電事業	1,133	1,937	+804
営業利益	▲328	▲737	▲409
経常利益	▲711	▲1,342	▲631
純利益	▲495	▲1,242	▲747

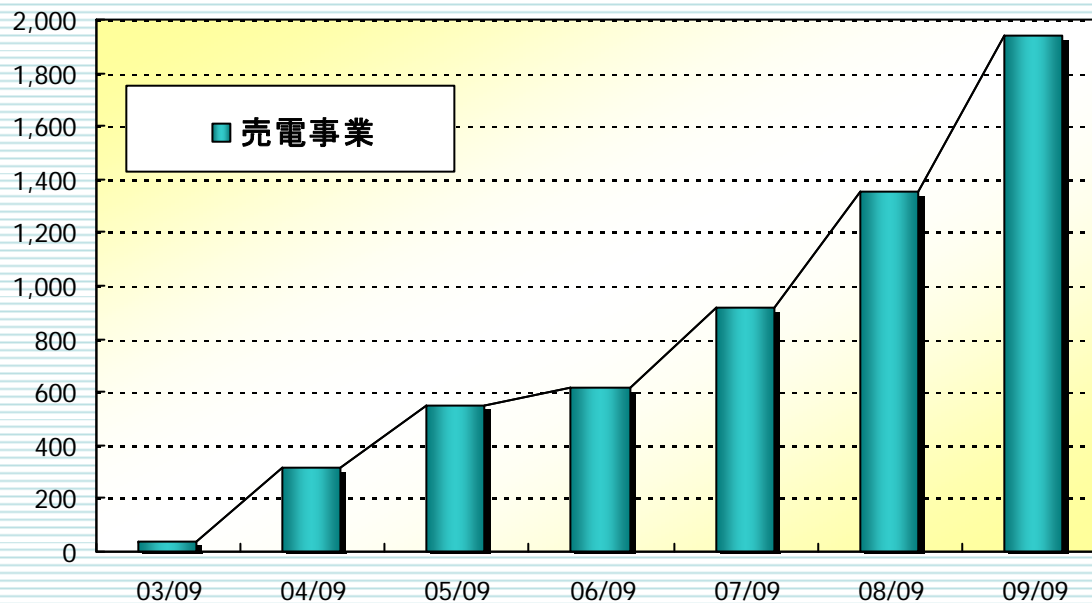
【風力発電所開発事業】

- 風力発電機の代理店販売実績はなかったが、子会社において、風力発電設備メンテナンスのグループ外売上が発生

【売電事業】

- 風況について、今上期は例年並みに回復
- 従来型風力発電所については、前期稼動した発電所（珠洲第2風力発電所10基、平生風力開発6基）がフルに寄与するなど、売電売上は順調に推移

(百万円)



当初業績予想との差異

【連結】

(百万円)

	当初予想	2010年3月期 第2四半期(累計)	予実対比 (乖離率)
売上高	2,100	1,944	▲156 (▲7.4%)
営業利益	▲1,100	▲737	+363 (-%)
経常利益	▲1,700	▲1,342	+358 (-%)
純利益	▲1,900	▲1,242	+658 (-%)

【単体】

(百万円)

	当初予想	2010年3月期 第2四半期(累計)	予実対比 (乖離率)
売上高	900	790	▲110 (▲12.2%)
営業利益	▲500	▲607	▲107 (-%)
経常利益	▲510	▲530	▲20 (-%)
純利益	▲600	▲338	+262 (-%)

1. 蓄電池併設型風力発電所からの売電が当初計画未達

- 従来型の風力発電所については、ほぼ順調に稼働
- 蓄電池併設型風力発電所からの売電は、日本卸電力取引所での取引価格が低迷したことを主因に当初計画を下回る

2. 経費の圧縮

- 各発電所でのメンテナンス効果により修繕費等の経費を圧縮
- 六ヶ所村二又風力発電所にて、実証期間が当社想定よりも長期だったため、減価償却費の計上開始のタイミングの後ずれ

3. 税効果会計による繰延税金資産計上

- 第2四半期において四半期純損失となる為、税効果会計による繰延税金資産を計上

今後の展開について

■ 当社を取り巻く業界環境について

■ 今後の施策



1. 民主党による政権交代

- 民主党はマニフェストにて、「CO₂等温暖化ガスの排出量削減」を含めた温暖化対策、「再生可能エネルギーの1次エネルギー総供給量に占める割合の引上げ」を政策目的と置く他、再生エネルギーの固定価格全量買取制度の導入及びスマートグリッドの技術開発・普及を促進する旨表明
- 9月22日に鳩山首相が国連気候変動首脳会合にて「温室効果ガスの削減目標を1990年比2020年までに25%削減」を公約

2. 東京都総量削減義務

- 温室効果ガス排出量の「排出量削減義務と排出量取引制度」施行、平成22年4月より削減義務開始
- オフィスビル等に対して削減義務率「8%」(2014年度までの5年間で)を課す

- 温暖化防止に向けたCO₂排出量削減目標設定により、新エネルギーの供給促進
- スマートグリッドの技術開発・普及促進
- 「グリーン電力証書」、「グリーン電力」に対する需要拡大

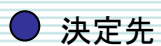
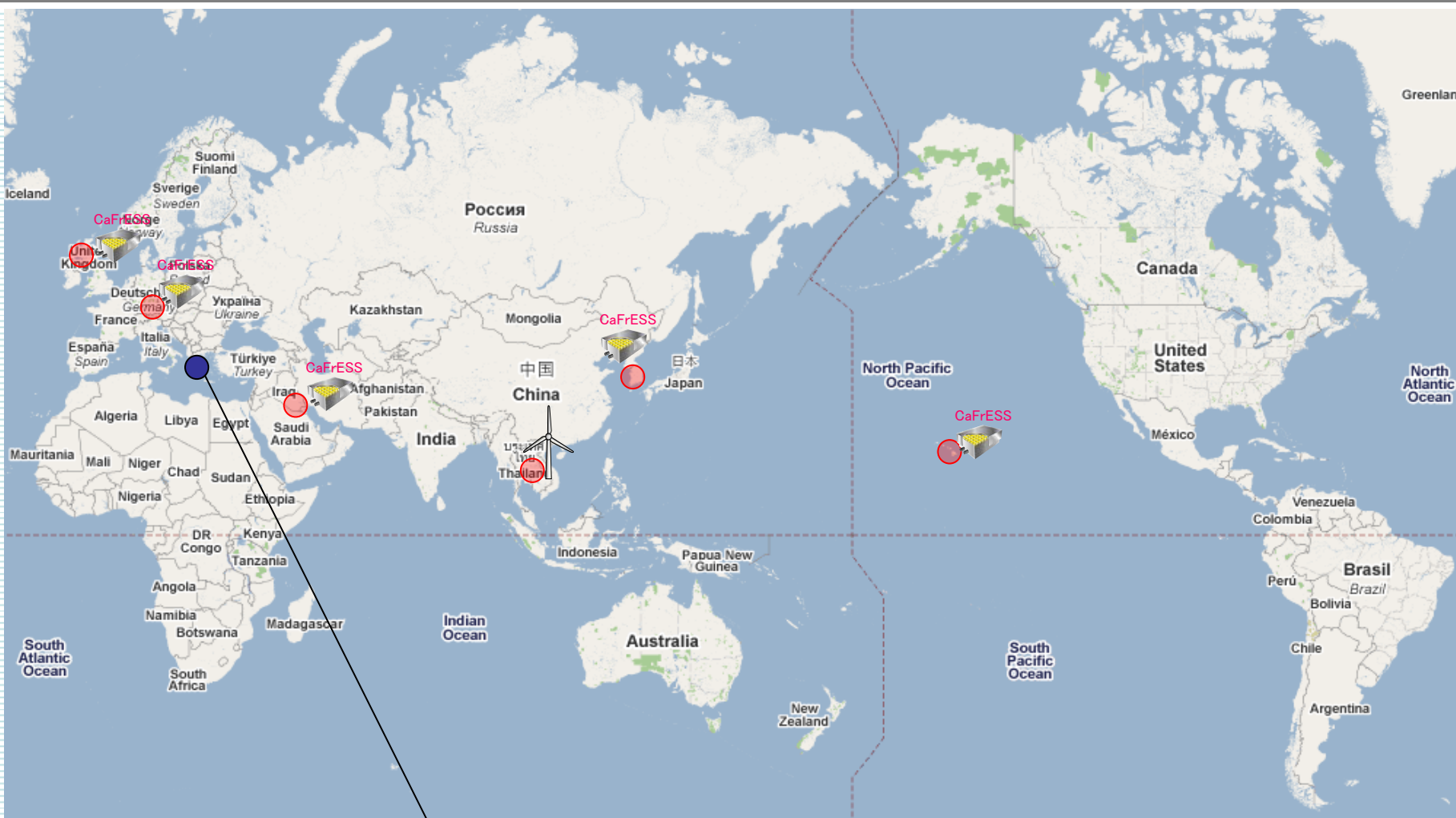
1. 風力発電事業ポートフォリオの拡充

- 国内良質PJの仕込みを加速
- 出力一定制御型風力発電所の導入加速
 - ・六ヶ所村二又風力発電所にて、技術検証を終了
 - ・一定制御型風力発電所であれば、北海道、東北における風力発電所の開発が電力会社の抽選等の募集枠又は制約(解列)等に関係なく随意連系が可能 (胎内・銭函・松前・吹越台地 等)

2. 海外展開の加速

- Enolia グループとの業務提携によるノウハウ蓄積
Enolia グループ(ギリシャ)に対してプロジェクトコンサルティングサービス、機器納入サービス、保守管理サービスを提供し、蓄積した海外展開のノウハウを活用
- 商談中の案件
 - ・中東(非常用電源)
 - ・欧州(離島系統対策・アンシラリー)
 - ・東南アジア(風力発電所)

海外展開について



決定先

ギリシャ



商談中の案件

• Enoliaグループ

3. エンジニアリングおよびメンテナンス業務の強化

- サービス子会社の強化

イオスエンジニアリング & サービス(株)にてグループ外の風力発電所の保守・管理業務受託へ

4. スマートグリッドの技術開発への取り組み

- 青森県六ヶ所村にてスマートグリッド実証モデル実施に関する基本協定締結

スマートハウス(※)に対し100%CO₂フリーの電力を供給し、蓄電池による電力供給制御システムと需要動向監視システムを運用、また参加企業については実証棟・周辺施設でのスマートグリッド設備との融通性を検証し、普及課題の調査を行う予定

【実証モデルに参加予定の団体・企業】

日本風力開発グループ

青森県六ヶ所村・トヨタ自動車(株)・(株)日立製作所・パナソニック電工(株)・スパークス・グループ(株)

(※) スマートハウス

家電製品を含む家庭内で使用するエネルギー等についての需要情報と電力の供給情報の双方を活用することによって最適制御された次世代型住宅

六ヶ所村スマートグリッド実証モデル概略イメージ

電力の供給サイドと需要サイドの情報ネットワークにより、電力利用を最適化。
電源は、風力発電と分散型電源により CO2 フリーのグリッドを実現。

上流

CO₂ フリーの電力供給

二又風力開発株式会社
日本風力開発株式会社

電源 風力発電所:
風力発電所に蓄電池を併設していることにより、電力需要に合わせて電力を供給する。



六ヶ所村二又風力発電所

プロジェクト マネージャー

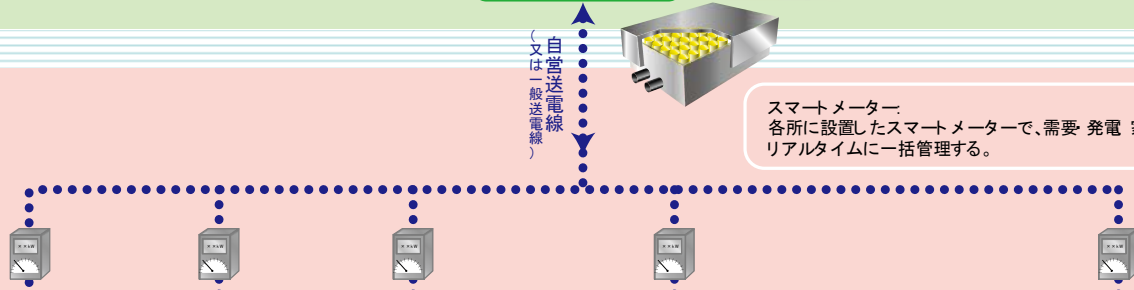
日本風力開発株式会社
エネルギー戦略研究所株式会社
スパークス・グループ株式会社

中流

グリッド全体の需給管理

株式会社日立製作所
イオエンジニアメント株式会社

スマートメーター
各所に設置したスマートメーターで、需要・発電・家庭用太陽光を含むをリアルタイムに一括管理する。

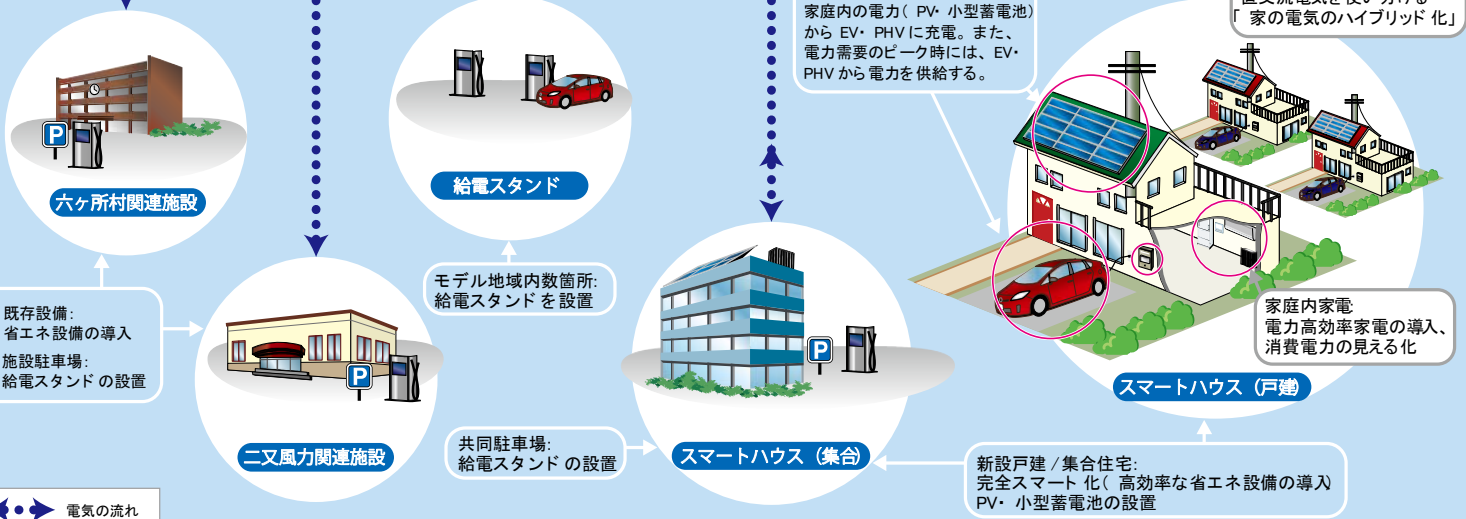


下流

電力の高効率消費

サステナブル・モビリティ
の普及課題調査

トヨタ自動車株式会社
株式会社日立製作所
パナソニック電気株式会社
イオエンジニアメント株式会社



【連結】

(百万円)

	2009年3月期		2010年3月期(予)	
		構成比(%)		構成比(%)
売上高	7,198	100.0	10,000	100.0
風力発電所開発事業	3,907	54.3	4,000	40.0
売電事業	3,290	45.7	6,000	60.0
営業利益	2,966	41.2	4,000	40.0
風力発電所開発事業	2,277	31.6	2,000	20.0
売電事業	689	9.6	2,000	20.0
経常利益	2,201	30.6	2,500	25.0
当期純利益	831	11.6	1,400	14.0

補足資料



開発中／稼働中の風力発電所

※ 海外 ドイツ : JWD Rees Windpark GmbH
JWD Till-Moyland Windpark GmbH
MITOS Windpark GmbH

松前風力開発 (株) <蓄電池併設型>

江差風力開発 (株)

銭函風力開発 (株)

えりも風力開発 (株)

珠洲風力開発 (株) +[拡張]

六ヶ所村風力開発 (株) +[拡張]

日本風力開発 (株) (東伯発電所)

大山ウィンドファーム (株) +[拡張]

二又風力開発 (株) <蓄電池併設型>

吹越台地風力開発 (株) <蓄電池併設型>

胎内風力開発 (株) <蓄電池併設型>

平生風力開発 (株)

銚子屏風ヶ浦風力開発 (株)

エヌエスウィンドパワーひびき (株)

銚子風力開発 (株) +[拡張]

肥前風力発電 (株) +[拡張]

(株) MJウィンドパワー市原

南房総風力開発 (株) +[拡張]

由良風力開発 (株)

三浦ウィンドパーク (株)

渥美風力開発 (株)

緑：開発中の風力発電所

赤：今2010年3月期に新規設立し今後開発予定の風力発電所

＜営業運転中発電所＞ (272,450kW)

事業会社名	所在地	設備	発電容量	運転開始時期 (試運転中を含む)
JWD Rees Windpark GmbH	ドイツ ザルツベルゲン市	1,500kW機 1基	1,500kW	2001年3月
JWD Till-Moyland Windpark GmbH	ドイツ ザルツベルゲン市	2,500kW機 1基	2,500kW	2001年6月
銚子屏風ヶ浦風力開発(株)	千葉県 銚子市	1,500kW機 2基	3,000kW	2001年9月
(株)エヌエスウインドパワーひびき	福岡県 北九州市	1,500kW機 10基	15,000kW	2003年3月
六ヶ所村風力開発(株)	青森県 上北郡六ヶ所村	1,500kW機 20基	30,000kW	2003年12月
(株)MJウインドパワー市原	千葉県 市原市	1,500kW機 1基	1,500kW	2004年3月
三浦ウインドパーク(株)	神奈川県 三浦市	400kW機 2基	800kW	1997年5月 (2004年6月 当社買収)
南房総風力開発(株)【館山】	千葉県 鴨川市	1,500kW機 1基	1,500kW	2004年10月
六ヶ所村風力開発(株)【拡張】	青森県 上北郡六ヶ所村	1,425kW機 2基	2,850kW	2004年11月
銚子風力開発(株)	千葉県 銚子市	1,500kW機 9基	13,500kW	2004年11月
MITOS Windpark GmbH	ドイツ ザルツベルゲン市	1,500kW機 2基	3,000kW	2004年12月
肥前風力発電(株)	佐賀県 唐津市	1,500kW機 8基	12,000kW	2005年3月
大山ウインドファーム(株)	鳥取県西伯郡 大山町	1,500kW機 6基	9,000kW	2005年11月

事業会社名	所在地	設備	発電容量	運転開始時期 (試運転中を含む)
			(完成時)	
銚子風力開発㈱【拡張】	千葉県 銚子市	1,500kW機 6基	9,000kW	2006年7月
渥美風力開発㈱	愛知県 田原市	1,500kW機 7基	10,500kW	2006年12月
大山ウィンドファーム㈱ (名和風力発電所)	鳥取県 西伯郡	1,500kW機 3基	4,500kW	2007年3月
大山ウィンドファーム㈱ (中山風力発電所)	鳥取県 西伯郡	1,500kW機 5基	7,500kW	2007年3月
日本風力開発㈱ (東伯風力発電所)	鳥取県 東伯郡	1,500kW機 13基	19,500kW	2007年3月
南房総風力開発㈱【鴨川】	千葉県 鴨川市	1,500kW機 1基	1,500kW	2007年4月
珠洲風力開発㈱ (珠洲第1風力発電所)	石川県 珠洲市	1,500kW機 10基	15,000kW	2007年5月
肥前風力発電㈱ (肥前南風力発電所)	佐賀県 唐津市	1,500kW機 12基	18,000kW	2008年1月
珠洲風力開発㈱ (珠洲第2風力発電所①)	石川県 珠洲市	1,500kW機 10基	15,000kW	2008年3月
平生風力開発㈱	山口県 熊毛郡平生町	1,500kW機 6基	9,000kW	2008年12月
えりも風力開発㈱	北海道 幌泉郡	400kW機 2基	800kW	2005年4月 (2009年1月 当社買収)
二又風力開発㈱	青森県 上北郡六ヶ所村	1,500kW機 34基	51,000kW	2008年8月
珠洲風力開発㈱ (珠洲第2風力発電所②)	石川県 珠洲市	1,500kW機 10基	15,000kW	2008年11月

＜開発中で、今期以降に試運転開始予定の発電所＞ (49,500kW)

事業会社名	所在地	設備	発電容量	運転開始時期 (試運転中を含む)
			(完成時)	
江差風力開発(株)	北海道 檜山郡江差町	2,000kW機 10基	19,500kW	2010年5月
由良風力開発(株)	和歌山県 日高郡由良町	2,000kW機 5基	10,000kW	2011年8月
胎内風力開発(株)	新潟県 胎内市	2,000kW機 10基	20,000kW	2012年1月

＜今期子会社を設立し、今後開発予定の発電所＞ (100,000kW)

事業会社名	所在地	設備	発電容量	運転開始時期 (試運転中を含む)
			(完成時)	
銭函風力開発(株)	北海道 小樽市	2,000kW機 20基	40,000kW	2012年10月(予)
松前風力開発(株)	北海道 松前郡松前町	2,000kW機 20基	40,000kW	2013年3月(予)
吹越台地風力開発(株)	青森県 上北郡六ヶ所村	2,000kW機 10基	20,000kW	未定

日本風力開発株式会社

2010年3月期 第2四半期 決算説明会

ご清聴ありがとうございました

IRに関するお問い合わせ先

日本風力開発株式会社 管理部 財務・IRグループ 吉田、由井

電話:03-3519-7494 e-mail:syoshida@jwd.co.jp、hyui@jwd.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。